

ふくしま県北事業所通信

齋藤事務所のIT通信

YouTubeクリエイター収益化プログラム参加の変更

米Google傘下のYouTubeは、先日クリエイター向け収益化プログラム「YouTubeパートナープログラム」(YPP)の資格要件を低くする(参加しやすくする)と発表しました。子供の将来になりたい職業に「YouTuber」が入るようになって数年経ちます。YouTubeから直接の収益はこのYPPに参加することが一つです(他は「企業案件」などがあります)。

現在のYPPの資格要件は、
 ①チャンネル登録が千人以上、
 ②過去一年の総再生時間が四千時間、または過去九十日間のショート再生回数が一千万回以上
 などが必要になります。自分のチャンネルがこの要件クリアまでどの程度なのかというのは、「YouTube Studio」というツールで確認できます。

YPPに参加可能になると、再生回数による収益「Super Chat」や「Super Thanks」などのいわゆる「投げ銭」が導入できます。私はよくゲーム配信者の配信を見ていますが、ライブ配信中にSuper Chatで数百円から数万円までする方がいて驚きます。



YPP資格要件の変更ですが、
 ①チャンネル登録者数が、千人から五百人に
 ②過去一年の総再生時間が四千時間から三千時間、または過去九十日間のショート再生回数が一千万回から三百万回以上
 と参加しやすくなります。変更対象となるのは、今のところ米英、カナダ、台湾、韓国のみですが、今後日本にも展開していくとのこと。

私もYouTubeチャンネルで「齋藤慎也チャンネル」を十年ほど前から開設して、登山動画やゲーム配信をUPしています。チャンネル登録者は百人弱で千人は程遠かったのですが、五百人になると自然と近づくことになりそうです。
 ITコンサルタント
 齋藤事務所代表 齋藤慎也

おの設計の住まいとまちづくりコラム

シェアオフィス「Hatch」1ヶ月貸切利用開始

昨年六月に開設した桑折町のシェアオフィス+コワーキングスペース「Hatch(ハッチ)」が、この度一周年を迎えました。

三室あるシェアオフィスのうち、現在の入居は一室。誰でも無料で使える和風コワーキングスペースの方はときどき利用者が訪れる程度と決して利用率が高い訳ではありませんが、無事一年間運営できたことにまずは安堵といったところです。

特にコワーキングスペースは、一度利用してくれた方が再訪し定期的な利用につながることも多い印象も。またPCを使った一般的なデスクワークだけではなく、小物の製作やYouTubeの配信場所としての活用など、想定以上の利活用が行われているのは面白いところです。

ただ一方で、まだまだ認知度が低いというのは大きな問題。地元の人でさえ、何をやっている場所なのか分からないという方も多いかと思えます。SNSを始め様々な媒体で、施設PRを積極的に行っていかなければいけないと感じています。

また利活用促進の一環として、この六月から施設内スペースの一時貸切利用制度をスタートしました。コワーキングスペースは一時間単位、シェアオフィスは一日単位での貸切が可能です。数人での打ち合わせはもちろん、一人気兼ねなく作業をしたいという方など、ぜひ活用頂ければと思います。詳細及び予約は、公式サイトをご確認ください。
 (おの建築設計事務所代表 一級建築士小野紀章)

月極シェアオフィス3室

誰でも使える
コワーキングスペース

古家を活かして改修
落ち着いた雰囲気

一時貸切利用も可能



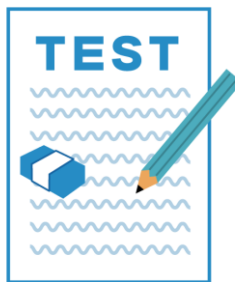
桑折シェアオフィス「Hatch」

桑折町字北町66-1
 ☎ 024-572-5348
 (施設管理者: 桑折まちづくりネット)



定期テストと県立高校合格の関係について

伊達市で学習塾志学白雲館・はくうんかん児童クラブを営む渡邊巖です。今回は定期テストと県立高校合格の関係についてお話しします。



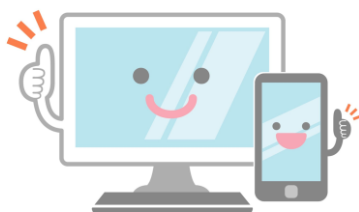
この時期各中学校では定期テストが実施され、テストの返却とともに、順位の発表が行われます。それまでの準備に対する評価がなされる訳ですが、順位の上がり下がりは一喜一憂する様子を子どもたちは見せてくれます。子どもたち一人一人が努力を重ねているので、自分としては頑張ったと思っけていても、周りの子の努力によって思い通りの結果に至らないこともあります。

大事にしてほしいのは、今回見つかった自分の弱点を克服することです。基本ができていないければ、もう一度基本事項の回復を。応用問題が解けなかった人は、類題をこなしていきたいと思います。

そして改めて冷静に判断する必要があるのは、「学校の順位は高校入試に必要な力を示していないかもしれない」ことです。定期テストの順位は、あくまで学校内だけのもの。入試を勝ち抜く力が付いているのか、不安に思う受験生もいるでしょう。受験生になると県北地区共通の実力テストを受験しますが、それとも他校との情報共有はなし。今の自分の実力が他の受験生と比べてどのくらいの位置にあるのか、測りづらいのが現状です。

だとしたら、自分の実力と立ち位置を知るために「新教研もぎテスト」等の模擬テストを受験してみたいかがでしょうか。県内の中学三年生の半数近くが受験するので、データとしても正確に判断できます。試験時期に合わせてテスト範囲が定められるため、習っていない事項は出ません（もし出たとすれば、授業の進度が遅い可能性も...）。模擬テストは、一般公開会場や近隣の学習塾、また個人での受験も可能です。実力試しとして、また足りない力を知るためにも、受験を検討してみてください。（志学白雲館・はくうんかん 児童クラブ代表 渡邊巖）

インターネットを活用しましょう！



＜ホームページ作成・運用＞

まだ作っていない
作っているけど生かしていない

＜Twitter等のSNSをビジネスに＞

どのSNSを運用？
使い方がまだよく分からない
投稿を知ってもらうには？

お気軽に下記QRコードから
お問い合わせください

齋藤事務所

代表 ITコンサルタント
齋藤 慎也(桑折町)
<https://saitoshinya.com>



心豊かな暮らしのお手伝い



(有)丸和保原タクシー

まるわ交通 (マイクロバス)
まるわケアステーション
伊達市保原町字九丁目14
☎024-575-3030
まるわデイサービスセンター
まるわ居宅介護支援事業所
伊達市保原町字宮下82-1
☎024-575-0080

(有)梁川タクシー

伊達市梁川町幸町57番地
☎024-577-1141

～夢を叶える応援団～
目指せ！自分史上最高！



＜小学生＞

担当教科講師との個別的指導

＜中学生＞

1クラス12名までの集団授業

自学力を育む取り組み
保護者様への情報提供
兄弟姉妹同時受講の割引制度
一人親世帯未来支援制度

梁川町と保原町に教室があります
詳しくはQRコードから

志学白雲館

梁川校 〒960-0782 梁川町中町42-3
TEL 024-577-2292
保原校 〒960-0624 保原町1丁目14 2F
TEL 024-572-4355

